

令和7年度 小平市立花小金井南中学校 学校評価計画表

学校教育目標	豊かな心を養い 学力、体力の向上を目指し 未来へはばたく人物を育成する 1. 心身ともに健全で自らを鍛え努力する人 1. 進んで学び 社会のために尽くす人 1. 認め合い 支え合う心優しい人						
目指す学校像(ビジョン)							
【目指す学校像】	○一人一人を大切に作る学校						
【目指す児童・生徒像】	○自己実現のために努力する生徒 ○思いやりの心をもつ生徒						
【目指す教員像】	○生徒一人一人を大切にし、伸ばそうとする教員 ○生徒、保護者、地域から信頼される教員						
前年度までの学校経営上の成果と課題							
成果 主体的、対話的で深い学びを実現し、学習者用端末を活用するなど、授業の工夫に取り組むことができた。CSとして分科会を立ち上げ、円滑なスタートができた。							
課題 各教科等が関連した学びを実現していく。いじめの防止や特別な支援の必要な生徒や家庭への支援を関係機関と連携して進めていく必要がある。							
	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標		成果指標	
学 力 向 上	○令和4、5年度校内研究「主体的に学習に取り組む生徒の育成」の研究成果を継続し、指導方法を工夫、改善し、わかる授業を行う。	○各教科等の「主体的に学習に取り組む生徒像」を具現化する。	○小グループの学び合いを行う。 ○「主体的に学習に取り組む生徒像」の視点で授業を参観し合う。	4	各教科等の実施率90%以上	4	生徒アンケートで肯定的評価の平均3. 5ポイント以上
				3	各教科等の実施率80%以上	3	生徒アンケートで肯定的評価の平均3. 0ポイント以上
				2	各教科等の実施率60%以上	2	生徒アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント以上
				1	各教科等の実施率60%未満	1	生徒アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント未満
		○基礎的、基本的な学力を定着させる。	○学習用端末を活用した個別最適な学びを支援する。 ○家庭学習を定着させるための手立てを行う。	4	教職員の取組評価の肯定的回答90%以上	4	生徒アンケートで肯定的評価の平均3. 5ポイント以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答80%以上	3	生徒アンケートで肯定的評価の平均3. 0ポイント以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答60%以上	2	生徒アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答60%未満	1	生徒アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント未満
健 全 育 成	○いじめを防止し、早期発見、早期解決を図る。	○自主的、実践的な活動を通して、生徒に役割を与え、学校や学級に心の居場所をつくる。	○学校行事や生徒会活動、学級活動において、リーダーシップ、フォロワーシップを尊重させる場面を設ける。	4	教職員の取組評価の肯定的回答90%以上	4	生徒アンケートで肯定的評価の平均3. 5ポイント以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答80%以上	3	生徒アンケートで肯定的評価の平均3. 0ポイント以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答60%以上	2	生徒アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答60%未満	1	生徒アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント未満
	○教職員の人権意識を向上させ、生徒のSOSを受け止める体制を整える。	○人権教育プログラムを活用し、いじめについての理解研修を年3回実施する。いじめ対策委員会を週1回行う。	4	実施率100%	4	保護者アンケートで肯定的評価の平均3. 5ポイント以上	
			3	実施率90%以上	3	保護者アンケートで肯定的評価の平均3. 0ポイント以上	
			2	実施率60%以上	2	保護者アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント以上	
			1	実施率60%未満	1	保護者アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント未満	
業 務 改 善 ・ 教 職 員 の 働 き 方 改 革	○校務を効率化し、働きやすい環境を整える。	○学校行事の取組を見直す。 ○校務分掌を見直す。	○学校行事の実施時間、練習、準備の時間を再構築する。 ○分掌の業務を再構築する。	4	教職員の取組評価の肯定的回答90%以上	4	改善の項目10以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答80%以上	3	改善の項目8以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答60%以上	2	改善の項目5以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答60%未満	1	改善の項目5未満
	○教職員が心身ともに健康で職務に取り組めるよう、ライフワークバランスの実現を図り、働きやすい職場環境を整える。。	○教職員が心身ともに健康で職務に取り組めるよう、ライフワークバランスの実現を図り、働きやすい職場環境を整える。。	○明るい挨拶や返事を率先垂範し、温かく風通しのよい職員室運営を目指す。	4	教職員の取組評価の肯定的回答90%以上	4	保護者アンケートで肯定的評価の平均3. 5ポイント以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答80%以上	3	保護者アンケートで肯定的評価の平均3. 0ポイント以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答60%以上	2	保護者アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答60%未満	1	保護者アンケートで肯定的評価の平均2. 5ポイント未満
特 別 支 援 教 育	○特別な支援の必要な生徒と家庭への支援を充実させる。	○学校に通うことができない状況の改善を図る。	○特別支援委員会を核としたSC、SSWと連携した組織的な対応を図る。 ○別室指導を組織的に行う。	4	実施率100%	4	不登校の出現率前年度比1.0ポイント減 以上
				3	実施率90%以上	3	不登校の出現率前年度比0.5ポイント減 以上
				2	実施率60%以上	2	不登校の出現率前年度比0.5未満前年度同
				1	実施率60%未満	1	不登校の出現率増加
	○関係機関との連携を強化する。	○関係機関との連携を強化する。	○あゆみ教室、ユッカ等との連絡を定期的に行う。	4	教職員の取組評価の肯定的回答90%以上	4	連絡調整12回以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答80%以上	3	連絡調整10回以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答60%以上	2	連絡調整8回以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答60%未満	1	連絡調整8回未満
特 色 あ	○一人一人を大切にした学校づくりを行う。 ○学校を核としたまちづくりに努める。	○特別支援学級設置校のメリットを生かし、交流及び共同学習を押し進める。	○障がい理解教育を年1回実施するとともに、通常の学級の教員が特別支援学級の活動に触れる機会を設ける。	4	教職員の取組評価の肯定的回答90%以上	4	実施率100%
				3	教職員の取組評価の肯定的回答80%以上	3	実施率90%以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答60%以上	2	実施率60%以上

る 教 育 活 動		○コミュニティスクールとしての活動を充実させる。	○前年度までの活動を継続しつつ、地域や家庭に活動を周知する。	1	教職員の取組評価の肯定的回答60%未満	1	実施率60%未満
				4	教職員の取組評価の肯定的回答90%以上	4	保護者アンケートで肯定的評価の平均3.5ポイント以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答80%以上	3	保護者アンケートで肯定的評価の平均3.0ポイント以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答60%以上	2	保護者アンケートで肯定的評価の平均2.5ポイント以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答60%未満	1	保護者アンケートで肯定的評価の平均2.5ポイント未満

--

--